小野のしをり

浮世源氏

七編

京山作豊國画

本屋 青山

へ13
3222
3

小袖小町

へ13
3222
3
特

作

山東庵京山作

禾日蜘樓國貞画

京山作
玉貞画

玉つら小町

小町

(一)
(二)

弘化四丁未新板目録

竹取物語　山東京山作　上編　歌川豊國画

小野小町浮世源氏繪　山東京山作　十四編　歌川豊國画

忠孝二面鏡　山東京山作　歌川豊國画

勝栗毛餘興讀而未来記　東里山人作　二編　歌川貞秀画

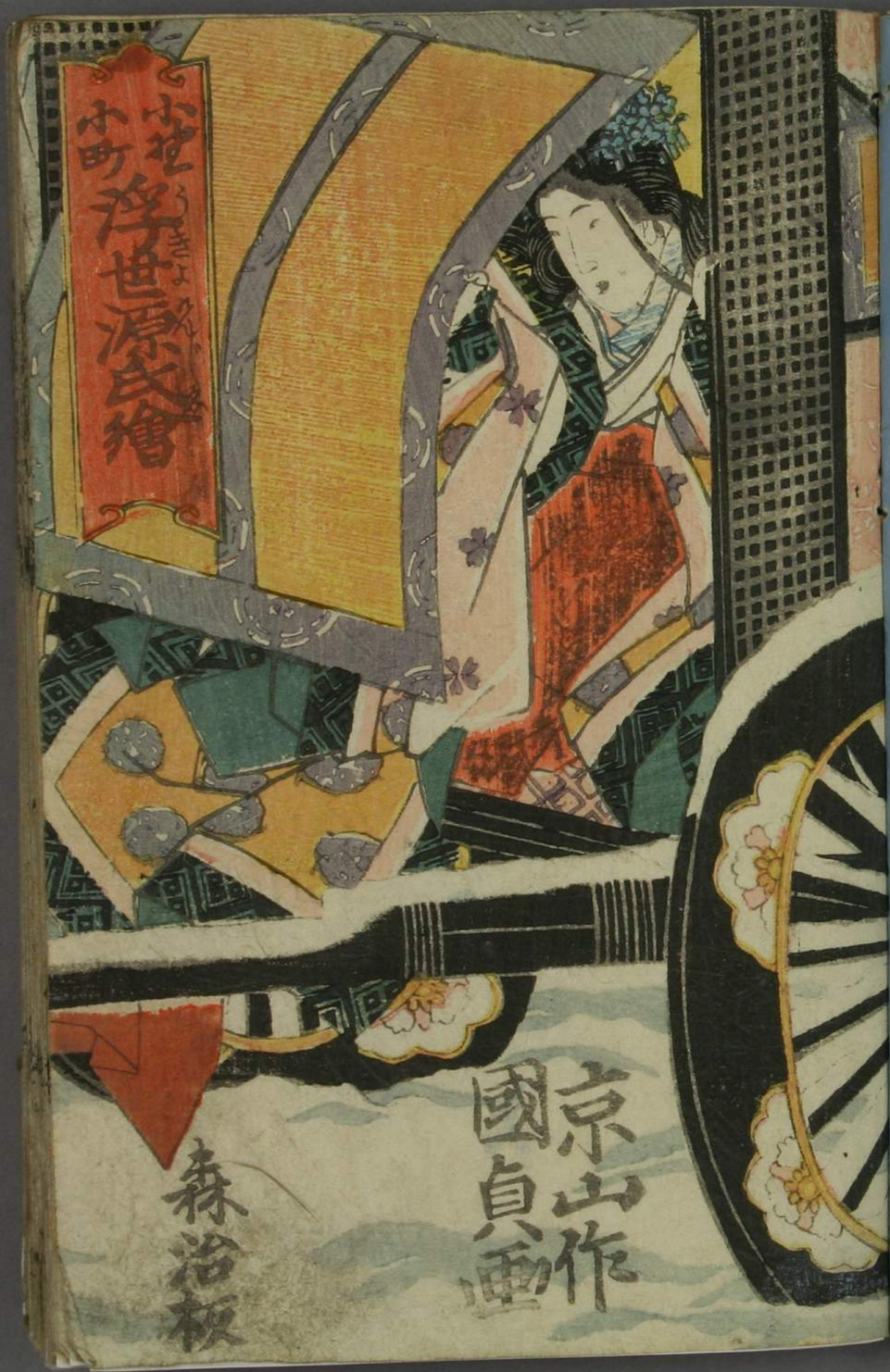
勸善浮世車　松亭金水作　全四冊　橘蝶樓貞房画

當世軽口咄　舎作

手品乃おもしろ　歌川貞秀画

風流謎ばなし　歌川貞秀画

森屋治郎兵衛板　江戸馬喰町二丁目


小花
小町
浮世源氏繪
京山作
國貞画
森治板

小野小町浮世源氏繪初編より今既ふ九編
十編かいてふ作ちこと絵帋舞の間繍球の
いとは雅曹の賞を得ること好寵とうけまばあり
小町が傳ひさだらなるぐるまつまく牡かもつをを
まを此繪ぞうしも浮薄の根なるを浪ぬらの
う絵書ぐうしる水豆なれだあゆを稚ちもあら
ぎたぐ見るふおりろ紀繪ぐを讀く退屈せぐ原
ゆ戯ちるし結ると我が御代ふふるなるぐ
あるだ書肆の幸ひ多ろんか

天保五午春脱稿
秋上梓

山東庵京山

古今集の序に云小野の小町は花通姫の流をくみたれども
あまりなる
あそびのきわまりなり
つよ
くぞのびょうたるの
ふるまひあるふぜい
ぜんとうるはしきの
ありさまなれども
○つまり世に云小野の
小町がゆきあひてさ
わりをとゝへくるさまの
玉造とゝの書ゆゑなれど

◐さるほどに
あらしめ
○右の書
どもゆゑに
こもも
たゝるる本傳
といはむさ
ど古今後集
いせ物語大和
あがうをん
れば小町がさりし
仁明文徳の頃
ゆゑ今をさるる
千余年むか
しの
美人なりし
ゆへ
たり

行がかゝり
ことゝ説
あれど高
野大師の
作の記
録に入り
大師は美和のてんの
かれるより小町が歳
をおぼつる事
抄に云出羽の郡司の
仁明の時美和の
の人〻云々○雲
抄に云出羽の郡
司小野良実女とあり
○袖中抄に云数十年
在京して好色なりしもの

本国に帰る
死去した
屍は八十嶋
に在り云々
○無名抄に
業平小町が
髑髏とゝて
ゆるあくの下の
句とゝけるゝ
とゝ童蒙抄
仏教草に出たる人とぞ
あるゝ業平とゝいへば
とゝ説あり
下りし人なれば
りふゑ
うり

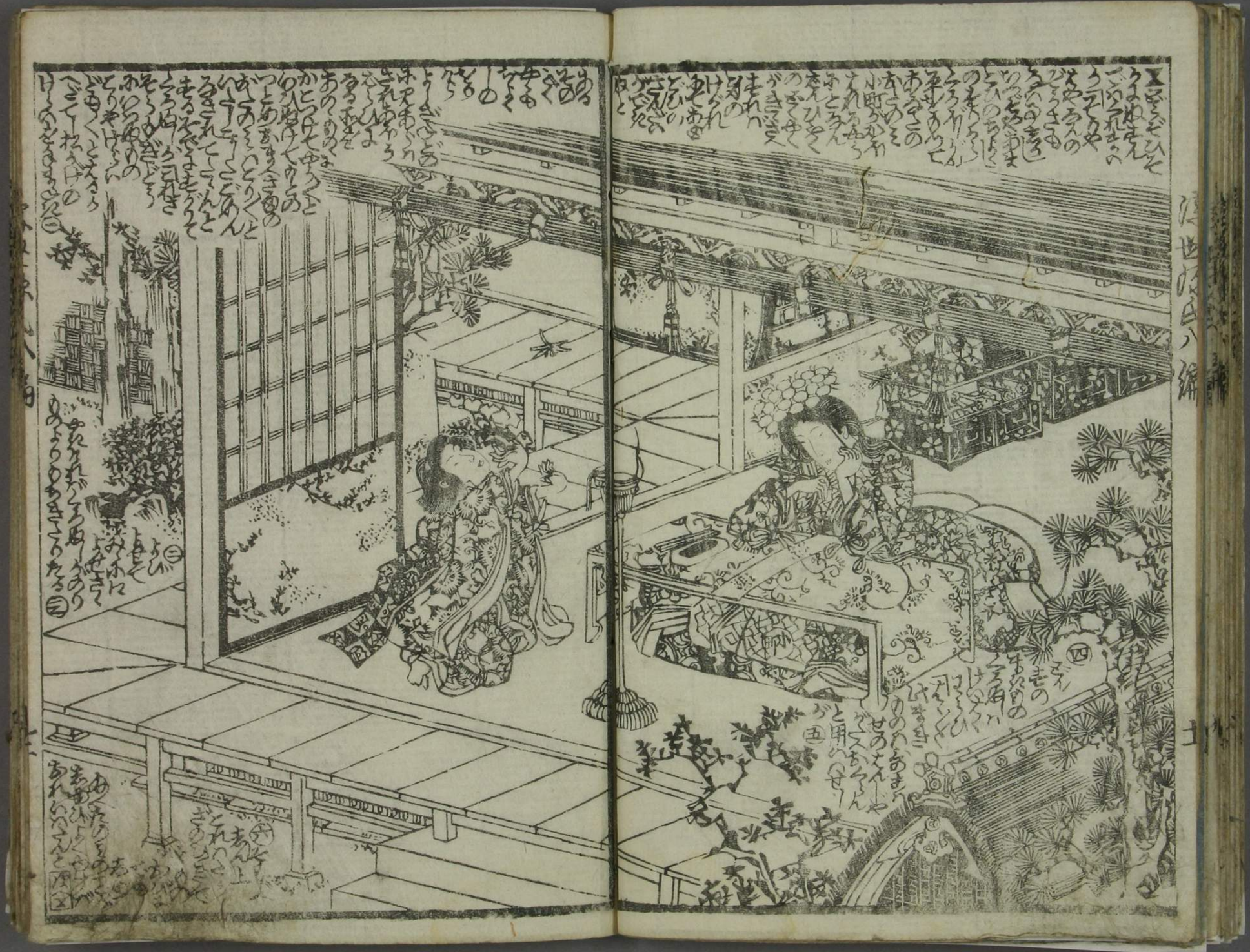
山州名跡志
雍州府志
るふ小野の小町が家い山
紅の縁勧
東叡寺の
一町余
在り小町が住一所
とて
○中納言伴善雄ゞ子 深草の少将
かの草子を
古跡とも
古木の
桜あり
小町桜
とゝふ
○小野の
小町が
舎人
孔雀
丸
小町桜
小町桜の精霊
小野とゝふけゆゑ小町の塔
あり
ありかゝらゝふ清水
あり
里の名と
従五位下行
山城の
大伴
紀
病
黒土
祢れの

小町

山東庵京山作

香蝶樓國貞画

京山作
國貞画
森治
樣



小町
墨丸

小町

香蝶樓國貞画 山東庵京山作

竹取物語　山東京山作　卜編　歌川豊國画

小野小町浮世源氏繪　山東京山作　十四編　歌川豊國画

忠孝二面鏡　山東京山作　歌川豊國画

勝栗毛餘興讀而未来記　東里山人作　二編　歌川貞秀画

勸善浮世車　松亭金水作　全四冊　橘蝶樓貞房画

當世軽口咄　豊亭舎作

手品乃おもてゑ　歌川貞秀画

風流謎ぶくろ　歌川貞秀画

江戸馬喰町二丁目　森屋治郎兵衛板

小町源氏絵丸編
春壽梓
森治板

題野作

老来幾部著書成
拾芝屏后逐懶情
羲皇帝田閑不得
長遭葦柔四時耕

六如居人

秋風の
吹るはけさもこの
小町のすゝき
おもかげの
えな
牡丹堂主人

鏡山館
知覚自殺ス
此黒主ガ始終如何
首山
竹箆
小町ガ
舎人
孔雀丸
中納言伴善雄ガ子
深草少将善佐
小野
小町
天竺人の
能と如怒
して鼠虎と
心い毒蜂の花と集ふ
どうー朝夕悟して因果と
従五位下
行山城介
大伴宿祢
黒主

軍兵衛
鏡ヶ宿の悪漢
雁平
あるべく妻
於井和
小野の小町
侍女
山吹
晋子其角
雪礫
小の小町
娘の賤
躰を
仙女香
美人香
平さん

○それいさそもきこそふもきこ小の小町ふろ
くきのせうくふのようふのくもぎ
あくろれあやとあやとろのろう小まちがらひ
そくふうらとのろう小まちがらひ
くだやくたこ　この山ぎこ　とこれも
あきのころろうとそ小町せうくがこもを
させひそろふみやこをあとせーいやんとう
すくるやこのみぐこせんきのあのあ
だりーこまこくのあまきこ七つんの
まきあふくうくあくー　天保十のよる
生花せりそれをよあがこのつん
よくこくるろう

○せうくく小町ふみやこをこうのき（一）

（二）

くとやく九が
ろくくひあそ
あこをきこそであの
さこふくくまこきこ
くだやく九八日でふ
とりこふくをあくきて
大でものこうあーんをくへをこびけり
ここのくんこうれいやこのみぐこえんをあ
うぐひとりしとありくこうあうりある
ゆるんはのもつんふくくあくーあり
ひくてこくだくたけあるこうあーんをく
たろのふくでくるこのるをかどづけのせあを
ぐこをかりりこきぐこうのきこまぎ

つぎへ

山東庵京山作
香蝶樓國貞画

山東庵京山作
香蝶楼國貞画
大林治板

小町

鬼山

京山作
國貞画